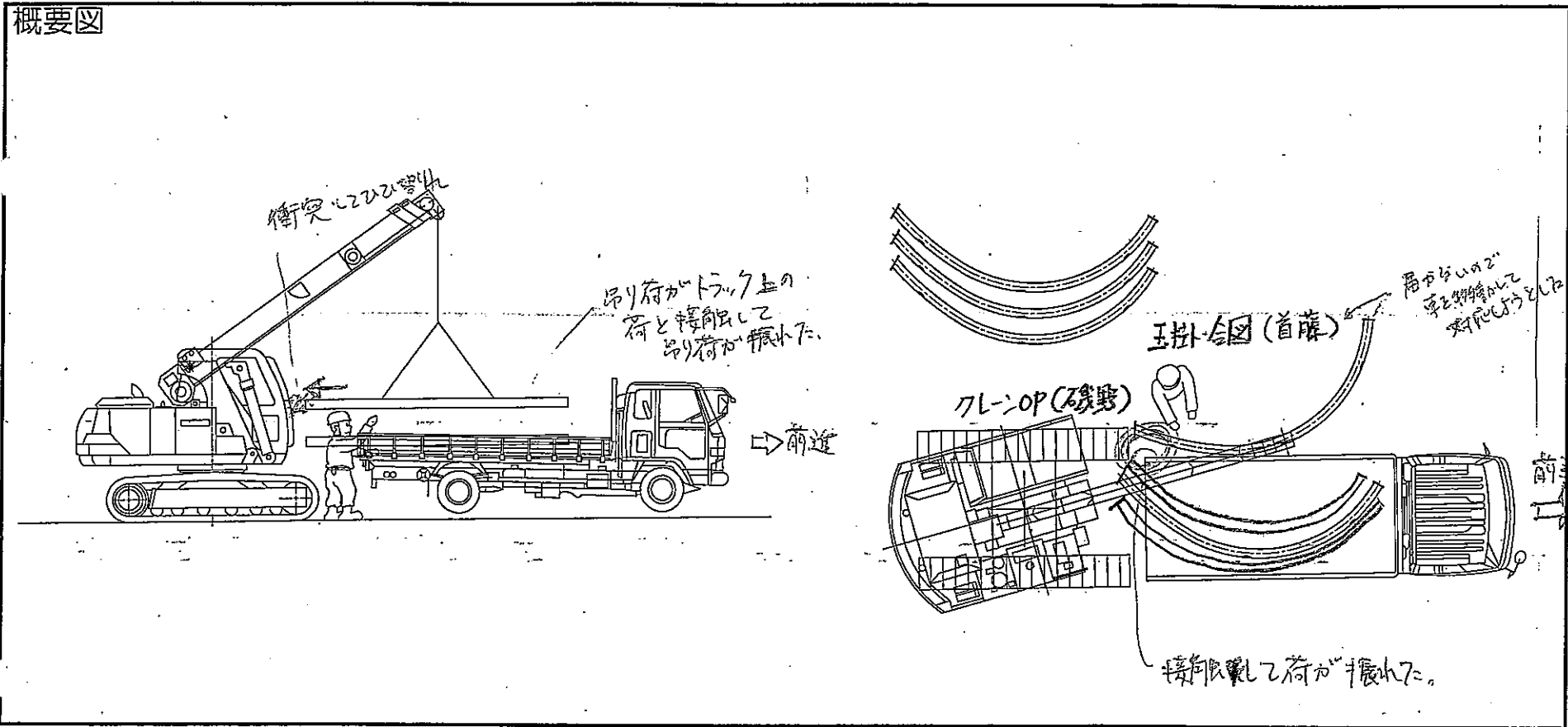


発生概要 (損材ヤド)
 支保工を建屋に運搬するため、支保工置場で、2台車に4.9tクレーンを使用して積込み作業をしていたところ、2台車の荷台に2段目の支保工を積込もうとして吊荷を旋回させた時に吊荷に手が届かず吊荷を停止させた。その時、合図者は今の位置では積込めないと判断してしまい車を移動した為、吊荷と車が接触し振れた。
事前に想定することができた危険性・リスク
 ・吊荷と移動する車両との接触。
 ・2段目の支保工を積込込むのに手が届かなくなる。
事前にすべきだった事 支保工がクレーンのフロントガラスにぶつかり破損した。
 ・吊荷を接地させて車を移動する。
 ・分錯ロープを使用する。
 ・おやこの作業内容の確認。

作成
 藤原
 JV確認



原因 (なぜそうなったのか?、なぜそうしたのか?)
 ・吊荷の横で車を1m前進させた。
 ◎分錯ロープを使用していなかった。◎玉掛け方法・クレーン作業の危険性の認識不足、教育不足。
 ◎おやこに車を移動すると伝えなかった。
 ・作業エリアが薄暗く気の焦りから、このままでは積込めないと判断してしまった。吊荷(支保工)停止位置が低かった。
 ◎クレーンオペとのコミュニケーション不足。◎危険予知不足。

対策 (今後、同様な事象が起こらないためにどのようにするか?)
 ・荷を吊った状態でその場を離れない。
 ・分錯ロープを使用する。(決められた方向を遵守する)
 ・おやこの細かい作業内容を確認する。(自分の行動、意思を伝える)
 ・作業場の照度を確保する。(照明の設置が済むまでは15分以内の屋外の吊り荷揚降作業禁止)
 ・吊荷と車上の荷物の間をはなして置く。
 ◎状況を把握して、20分以内の危険を予測する。(一人KY)
 ◎吊り荷作業について再教育・別方について再周知。(今回以外の吊り荷作業時)

SPCからの指示
 この作業は毎日行なっているのではないですが、通常と何か違うのでしょうか。相方も同じ方法も同じ、また分錯ロープを使用しなかったのか原因ですか? 支保工の形状が違ったのか? 支保工の運搬数量が増えたのか? 玉掛けワイヤーの長さを変えたのか? ヒヤリングを行なったのか? 原因の究明が甘いと思います。

統括からの指示
 ・吊荷には分錯ロープを付けず、ルールで決められている。
 ・必ず取付けをこせ。
 ・吊荷を吊った状態は危険な状態だと常々言っている。
 ・必要のない限りは必ず、荷を着床しておくこと。
 ・作業場の照度の問題は、今回の件と関係ないが、確かに、夜間の作業場は、暗いので、照明の設置について検討する。

元方からの指示
 ・川天建設は、現場ルールを把握しているか?
 ・立坑の吊り荷状況は?
 (別紙で周知したの報告)
 ・二度と起こさない指導をお願いする。

【参加者サイン】